コミュニティ・スクール太宰府市立太宰府西中学校 0

学校だより

彩雲燦燦

第１号
令和７年４月１８日
文責：校長　原　佳織

今年４月より、本校校長として赴任しました原佳織と申します。太宰府市立太宰府中学校より異動してまいりました。精一杯努めますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、私は小さい頃から歌うことが大好きでした。歌っていると心が柔らかくなる、なぜだか心が軽くなる、そんな気持ちをもっと味わいたいと思い、音楽にたくさん触れてきました。そうして、大好きな音楽を子どもたちと一緒に学びたい、音楽のすばらしさを伝えたいと思い学校の先生になりました。音楽は私にとって「燦燦と降り注ぐ光」でした。誰にでも自分を輝かせてくれる「光」があります。進む方向を照らす「光」があります。そんな自分だけの「光」を見つけてほしい、感じてほしいと思います。

４月７日（月）には新しく赴任された先生方とともに始業式を行いました。そして、４月９日（水）に第４１回入学式で新入生１６８名を迎え、２年生１８２名、３年生１９４名とともに、太宰府西中５４４名で、令和７年度の船出をしました。私には、４月という節目であるこの時期に必ずといっていいほど読み返す詩があります。それが石森延男（いしもりのぶお）の「この新鮮な気持ち」をです（上資料）。私がこの４月に太宰府西中に来た日に「さあ、この場所で精いっぱいがんばろう」と強く思いました。新しい１年が始まったい機会。何事もポジティブに感じたり考えたりして、これから経験するたくさんのことを楽しんでほしいと思います。その一つ一つの経験が自分の可能性を必ず広げていくはずです。ぜひ、「今」というチャンスをいかしてほしいです。そして、私が最も大切にしていることがあります。それは、いつも「笑顔」でいることです。太宰府西中学校を笑顔いっぱいの学校にしていきたいです。そのような明るくのびやかで笑顔があふれる学校を「みんなで」一緒に創っていきましょう。

第４１回入学式の様子

赴任式の様子

この新鮮な気持ちを

石森　延男

春になった。
空には、白い雲が光って、羊の群れのように浮かんでいる。
山すその林が、うす緑になって深呼吸している。
そうして、みんなは、中学生になった。
校舎も、教室も、机も、黒板も、窓ガラスも、友達の顔も
一何を見ても、新鮮な気持ちがするだろう。
なんでも新鮮に見える今のこの目を、大事にしていこう。
そうして、何かを発見するような目を、育てていこう。
泉から水がわく、あの新鮮さを、心に持ち続けたいものだ。
なんでも見慣れてしまってはおしまいだ。
「見慣れるなんて、そんなはずはないよ。」
こう言いたいところだが、なかなかそうはいかないものだ。
よくものを見ているようで、実は見ていないことが多いからだ。
あとで思い出してみようとしても、
少しも思い出せないことだってある。
心を働かせてものを見るようにしたいものだ。
時には、記憶にとどめ、
時には、想像の翼を伸ばして、ものを見るようにしよう。
〈中略〉
春になった。
そうして、みんなは中学生になった。
今のこの新鮮な気持ちを失わないようにしよう。
何か今までと違ったものを発見していうように努めよう。

これまでありがとうございました！

これまで太宰府西中学校のために、たくさん力を尽くしてくださった１５名の先生方が３月末に離任されました。愛情いっぱいの先生方からどれほど大きな学びがあったことでしょう。先生方から学んだことを力に変え、精いっぱい頑張っていきます。１５名の先生方の新しい場所でのさらなるご活躍とご発展をお祈りしています。本当にこれまでありがとうございました！

お名前	教科等	転任先等
島田 二郎 校長先生	理科	ご退職
曽我 展治 教頭先生	保健体育	学業院中学校
関 宏章 先生	数学	太宰府中学校
山本 秀明 先生	保健体育	学業院中学校
堀 由依菜 先生	理科	学業院中学校
山内 好子 先生	数学	ご退職
小牧 美嘉 先生	英語	春日中学校
高嶋 康博 先生	国語	春日野中学校
重吉 宏 先生	社会	ご退職
林 和則 先生	保健体育	二日市中学校
青木 舞 先生	国語	大野中学校
中園 裕二 先生	英語	ご退職
久野 賢人 先生	保健体育	筑紫野南中学校
森田 裕子 先生	事務	大野北小学校
武石 正人 先生	用務員	ご退職